

1 PLAN(目的・概要)

建設整備事業

政策名	物流・産業	25年度事業・施策評価結果			責任者	建設部 管理課長
施策名	産業の高度化・新展開・創出と広域物流拠点の形成	成果	コスト			
事務事業名	西部地区(第1貯木場)都市機能等用地整備事業	延伸	維持	維持	連絡先 連携課	052-654-7922 <small>事業担当、工事課、港湾工事事務所</small>
目的	対象(誰・何を)	第1貯木場			事業 期間	平成11~27年度
	意図(どうい う状態にしたいか)	埋立を行い、企業進出用地を整備します。				
概要	整備場所:愛知県弥富市(弥富ふ頭) 内容・規模:弥富ふ頭第1貯木場の埋立及び保管施設用地整備(面積12.2ha) 事業費:33億円 事業手法:起債事業・単独事業				根拠 法令等	公有水面埋立法 港湾整備促進法 名古屋港湾計画
事業着手時点の 評価	保管施設用地として用地造成を行うことにより、11.8haの分譲・貸付が可能となり、増大する 貨物に対応します。				実施 義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
26年度の実施予定	分譲予定用地に道路整備を行います。				関連 シート	西部地区(第1・2貯 木場)埋立地の売却

2 DO(実施)

26年度に実施した 内容・結果	分譲予定用地内に東西方向の道路を新たに整備しました。					
コスト	単位	24年度	25年度	26年度	合計(11年度~)	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円	22,300	71,200	76,723	3,296,723	事業費実績ベース、人件費 西部地区平均人件費1名分
人件費	千円	1,830	2,453	2,202	34,116	
合計	千円	24,130	73,653	78,925	3,330,839	

3 CHECK(検証)

指標名		24年度	25年度	26年度	最終目標	27	指標の説明・目標値の考え方	外部要因
事業進捗率(%) (進行管理型)	目標	-	-	99.4	100(累計)		事業進捗率(目標・実績)は、総事業費を100 とした事業費(当初予算額)の割合。	
	実績	94.9	97.1	99.4				
	事業進捗状況(平成26年度)			○順調・やや遅れ・遅れ				
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)	平成27年度分譲開始に向け順調に整備を進めております。							
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明						
必要性	事業着手時に比べ必要性が低下していないか?	○						
	事業費規模や対象範囲は利用者ニーズや社会環境にあっているか?	○						
有効性	事務事業は、施策達成に貢献するか?	○						
	期待どおりの成果が得られているか?	—						
効率性	最小のコストとなっているか?	○						

4 ACTION(取組)

施策評価結果	27年度以降の方向性		判断理由
	成果	コスト	
継続	維持	維持	・平成27年度の方譲開始に向け、着実に整備を推進する必要があるため。
	<small>取組及び資源(財・人)の投入は妥当である。現状を維持する。</small>		
課題		27年度以降の取組	
平成26年度に東西方向の道路整備をおこなったことから、仮設道路として使用していた道路の撤去など、分譲開始に向け整備を行っていく必要があります。		平成27年度の方譲開始に向け、仮設道路の撤去及び給水管の整備を行っていきます。	